



## にこにこりすくみ6

梅雨に入り、雨が降る日も少しずつ増えてきました。雨の降った日は、窓の外を眺めたり、指を差して「め（あめ）！」と訴える子どもたち。「雨降ってるね」と返すと嬉しそうに微笑んてくれました。

また、個人懇談では、色々なお話を聞かせて頂き、ご家庭での様子を知ることができます。また何かあればお聞かせ下さい。



雨の日や気温が高い日は、室内で過ごしました。おままごとやブロックなどの玩具遊びの他に、クレヨンでお絵かきをしたり、シールを貼ったりして手先を使った遊びをたくさん楽しみました。シール遊びでは、台紙からシールを剥がすのが難しく苦戦している子もいましたが、どうすれば剥がせられるか自分で考え台紙をクシャクシャにしてみたり、保育教諭に腕に貼ってもらったりすることで、自分で剥がすことができ、何度も楽しんでいました。クレヨンでのお絵かき遊びも、自分で好きな色を選び、トントンと打ち付けて点を書いたり、腕を大きく動かしてダイナミックに線を書いたり、色々な描き方で楽しんでいました。

七夕飾りの制作でも、シール貼りやクレヨンでのなぐり書きを楽しんだので、是非、楽しみにしていて下さい。



### ○エピソード記録○

#### 『シュッショウ』

おやつの後、ブロックの玩具で遊んでいた時の事です。Aくんが旗の形のブロックを持って来て「シュッショウ」と言っていました。何のことかが分からぬでいると、保育教諭の手を取り、手の平に「シュッショウ」と当ててくれました。そこで、ようやくアルコール消毒をしてくれているのだと理解し、手の平をこすり合わせ「ピカピカになった！ありがとう！」と言うと満足そうに戻っていました。しばらくするとまた「シュッショウ」と言いながらやって来て、何度も楽しんでいました。



☆園では、バスに乗る前や、給食やおやつを食べる前にアルコール消毒を行っています。Aくんは旗の形のブロックをアルコール消毒の容器に見立て、保育教諭の真似をしているようでした。この場面から、日々の生活の中で保育教諭の動作や声かけをよく観察し、記憶していることが分かります。

子どもが何かを別の物に見立てて遊ぶことを見立て遊びと言います。記憶した動作や会話を自分でやってみることで、自分で色々なことが出来るようになる為の準備にもなります。見立て遊びは、子どもが色々な力を身につけることができる重要な遊びなのです。



プール遊びが始まります！

＜持ち物＞ 全てビニールバックに入れて持って来て下さい。

・水着 ・体を拭くタオル ・濡れた水着、タオルを入れるビニール袋

☆7月8日（水）にプール開きの予定です。プールは、月・水・金曜日の予定ですが、雨や祝日で入れない場合は、火・木曜日になります。

☆場所は、乳児用園庭で行います。プールがある日の10時からは自由に参観が出来ますので、都合の良い日は是非見学に来て下さい。

☆体温が37.0度以上の場合は入れません。

☆必ず、プールカードに体温と○か×を記入して下さい。記入がない場合は入れませんので、記入漏れのないようにお願いします。

☆お友だちと持ち物が同じ場合、誰の物かが分からなくなる可能性がありますので、水着やタオル、袋にも全て名前を記入して下さい。ご協力お願いします。